

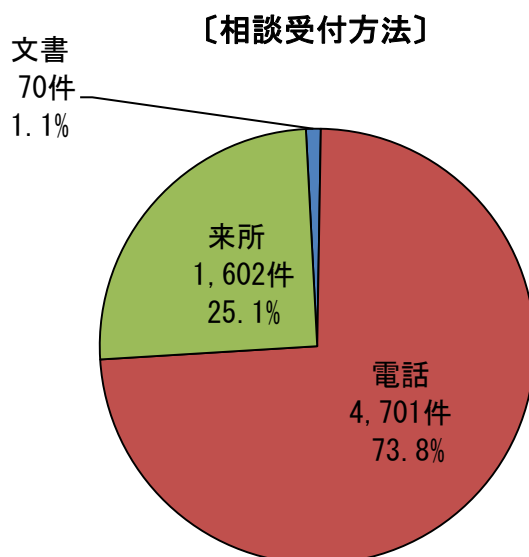
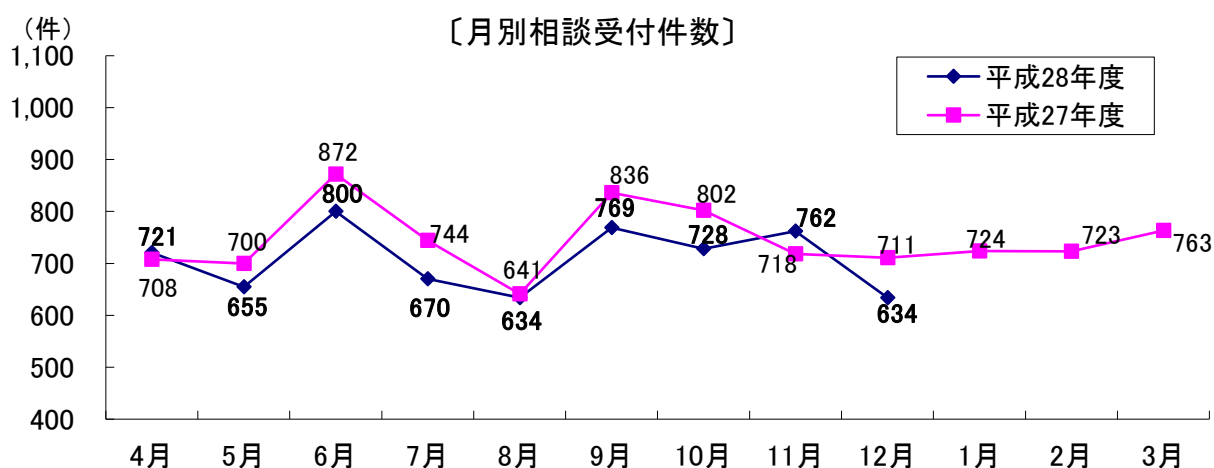
# 平成 28 年 4 - 12 月青森県内の消費生活相談状況

## 1 平成 28 年 4 - 12 月の状況

### (1) 相談受付状況

平成 28 年 4 - 12 月に県内の消費生活相談窓口で受け付けた消費生活に関する相談件数は、6,373 件（苦情 5,197 件、問合せ 1,176 件）であり、前年度と比較して、359 件（▲5.3%）減少しています。  
（単位：件）

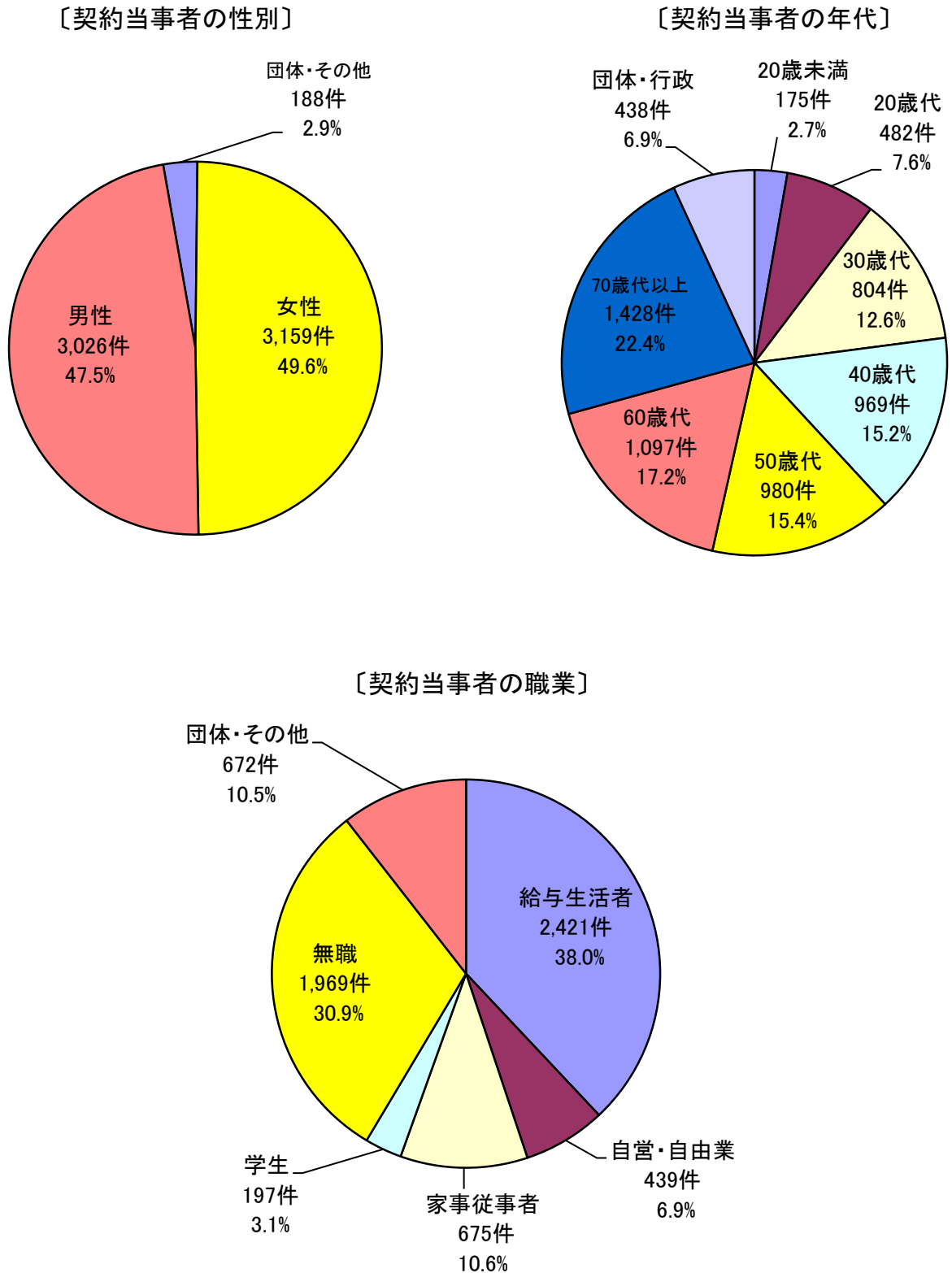
項目 \ 年度	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
苦 情	5,197	5,798	▲601(▲10.4%)
問 合 せ	1,176	934	242( 25.9%)
計	6,373	6,732	▲359(▲ 5.3%)



## (2) 契約当事者の状況

契約当事者を性別で見ると、女性が3,159件で、全体の49.6%を占めています。年代別では、70歳代以上が1,428件(22.4%)と最も多く、次いで60歳代が1,097件(17.2%)となっています。

また、契約当事者を職業別で見ると、給与生活者が2,421件(38.0%)と最も多く、次いで無職が1,969件(30.9%)となっています。



### (3) 主な商品・役務別の相談件数・内容

(単位：件)

	商品・役務名	平成 28 年度	平成 27 年度	増 減
1	運輸・通信サービス	1,895	2,147	▲252 (▲11.7%)
2	金融・保険サービス	676	785	▲109 (▲13.9%)
3	食 料 品	448	324	124 ( 38.3%)
4	保健・福祉サービス	370	263	107 ( 40.7%)
5	商 品 一 般	318	446	▲128 (▲28.7%)
	そ の 他	2,666	2,767	▲101 (▲ 3.7%)
	計	6,373	6,732	▲359 (▲ 5.3%)

1. 「運輸・通信サービス」 平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 1,895 件で、前年同期より 252 件減少しています。相談別にみると、アダルト情報サイト、出会い系サイトなどの放送・コンテンツに関する相談の 1,221 件（相談件数の 64.4%）が最も多く、次いで光ファイバー、インターネット接続回線などのインターネット通信サービスに関する相談 409 件（同 21.6%）となっています。

2. 「金融・保険サービス」 平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 676 件で、前年同期より 109 件減少しています。相談別にみると、融資サービスに関する相談の 447 件（相談件数の 66.1%）が最も多く、次いで生命保険に関する相談が 60 件（同 8.9%）となっています。

3. 「食料品」 平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 448 件で、前年同期より 124 件増加しています。相談別にみると、健康食品に関する相談の 264 件（相談件数の 58.9%）が最も多く、次いで飲料に関する相談の 42 件（同 9.4%）となっています。

4. 「保健・福祉サービス」 平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 370 件で、前年同期より 107 件増加しています。相談別にみると、健康保険料の還付などが謳った還付金詐欺を含む他の保健・福祉に関する相談の 184 件（相談件数の 49.7%）が最も多く、次いで医療費の還付などを謳った還付金詐欺を含む医療に関する相談が 117 件（同 31.6%）となっています。

5. 「商品一般」 平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 318 件で、前年同期より 128 件減少しています。商品一般には、商品を特定できない相談や商品が多岐にわたる相談が分類されます。



## 2 平成 28 年 4 - 12 月の特徴

### (1) 特殊詐欺に関する相談受付状況

#### ア 相談受付件数

平成 28 年 4 - 12 月の相談件数は 1,309 件で、前年同期と比べると 172 件 (▲11.6%) 減少しました。類型別にみると、振り込め詐欺の 772 件 (相談件数の 59.0%) が最も多く、次いでワンクリック詐欺の 410 件 (同 31.3%) となっています。(単位: 件)

類 型	年 度 平成 28 年度 4 - 12 月	平成 27 年度 4 - 12 月	増 減
振り込め詐欺	772	745	27 ( 3.6%)
ワンクリック詐欺	410	548	▲138 (▲25.2%)
金融商品取引名目詐欺	62	137	▲75 (▲54.7%)
異性との交際あっせん名目詐欺	54	47	7 ( 14.9%)
ギャンブル必勝法情報提供名目詐欺	4	2	2 ( 100.0%)
その他の名目詐欺 (宝くじ)	7	2	5 (250.0%)
合 計	1,309	1,481	▲172 (▲11.6%)

#### イ 既払金額

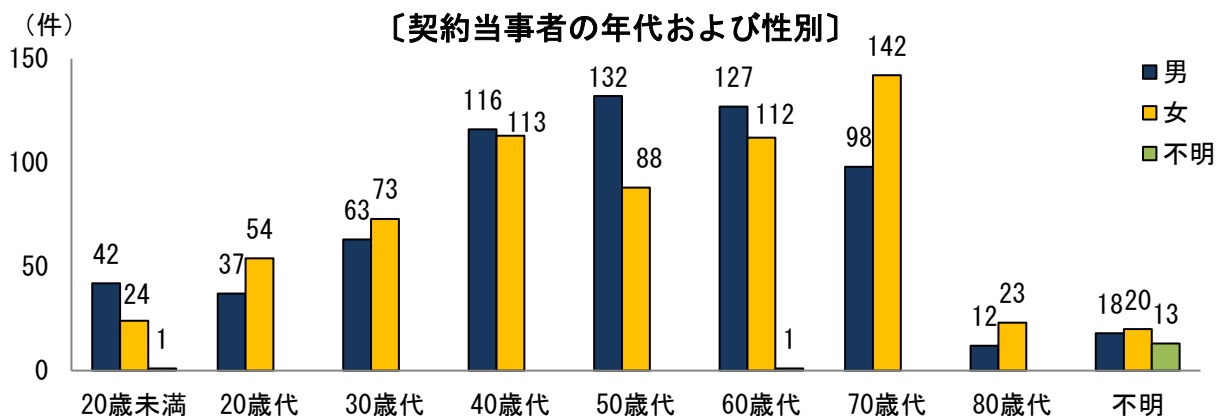
平成 28 年 4 - 12 月における特殊詐欺の既払額等の状況をみると、お金を支払った人の数、既払金額の合計、平均既払金額 (一人当たり)、最大既払額のいずれの項目も前年同期に比べて増加しています。

(単位: 千円)

	平成 28 年度 4 - 12 月	平成 27 年度 4 - 12 月	増 減
お金を支払った人の数	82 人	66 人	16 (24.2%)
既払金額合計	82,265	55,437	26,828 (48.4%)
平均既払金額 (一人当たり)	1,003	827	176 (21.3%)
最大既払額	11,800	7,700	4,100 (53.2%)

#### ウ 契約当事者の年代および性別

契約当事者を年代・性別でみると、70 歳代女性の 142 件が最も多く、次いで 50 歳代男性の 132 件となっています。



## エ 振り込め詐欺に関する相談

### (ア) 振り込め詐欺全体

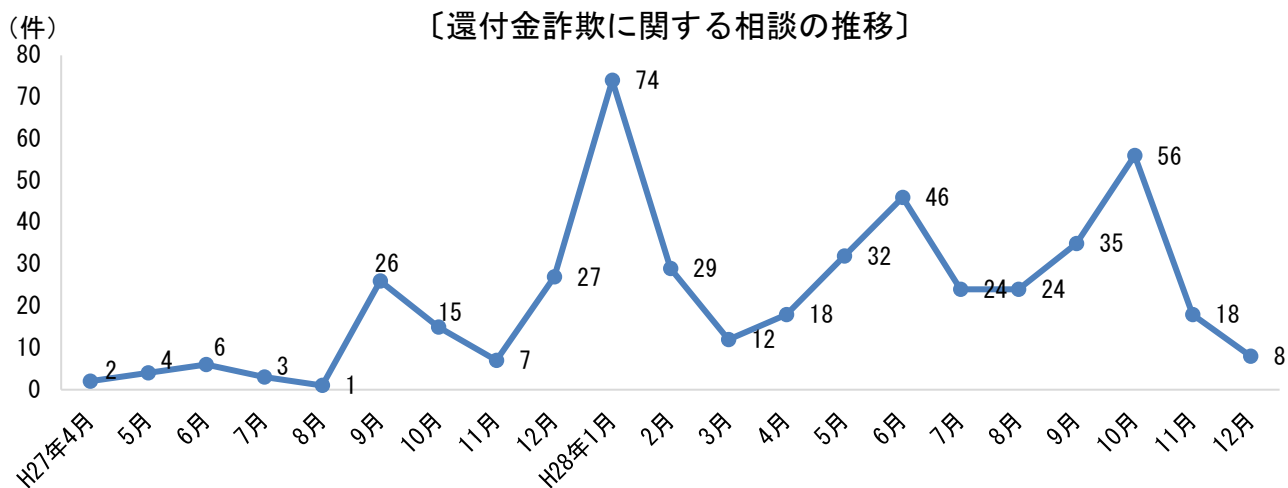
平成 28 年 4 - 12 月における振り込め詐欺の相談件数は 772 件で、前年同期より 27 件増加しています。相談別にみると、架空請求詐欺に関する相談の 505 件（相談件数の 65.4%）が最も多く、次いで還付金詐欺に関する相談の 261 件（相談件数の 33.8%）となっています。

（単位：件）

	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金詐欺	合計
平成 28 年 4 - 12 月	0	505	6	261	772
平成 27 年 4 - 12 月	2	650	2	91	745
増 減	▲2 ( - )	▲145 (▲22.3%)	4 (200.0%)	170 (186.8%)	27 (3.6%)

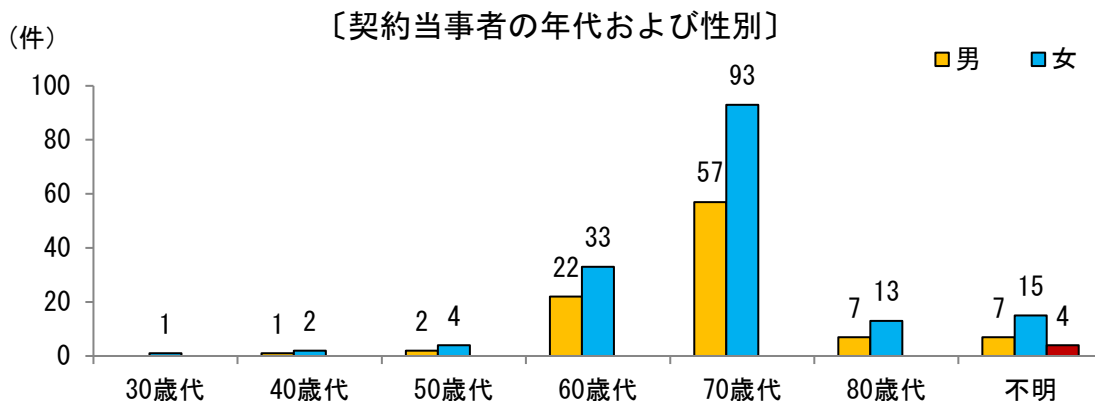
### (イ) 還付金詐欺

平成 27 年 4 月から平成 28 年 12 月までの還付金詐欺に関する相談の推移をみると、平成 27 年 9 月から増加傾向となり、数カ月ごとに増減を繰り返す傾向が見られます。



還付金詐欺に関する契約当事者の年代及び性別をみると、70 歳代の女性が最も多く 93 件（相談全体の 35.6%）、次いで 70 歳代男性が 57 件（同 21.8%）となっています。

特に 65 歳以上が 213 件（同 81.6%）で、相談の大半を占めているのが特徴です。



## (2) 65歳以上の相談が増加

### ア 相談受付状況

平成28年4-12月における契約当事者が65歳以上の相談は2,031件（相談全体の31.9%）となり、前年同期より111件の増加となっています。相談種別で見ると、苦情が減少している一方、問合せが増加しています。

（単位：件）

項目 \ 年度	平成28年度	平成27年度	増減
苦情	1,575	1,602	▲27 (▲1.7%)
問合せ	456	318	138 (43.4%)
計	2,031	1,920	111 (5.8%)

### イ 主な商品・役務別の相談件数

契約当事者が65歳以上の相談を商品・役務別にみると、運輸・通信サービスに関する相談が最も多く、385件（相談全体の19.0%）となっています。次いで多いのが還付金詐欺の相談を含む保健・福祉サービスに関する相談239件（相談全体の11.8%）となっています。保健・福祉サービスは前年同期に比べて100件の増加となっており、65歳以上が還付金詐欺のターゲットになっていることがうかがえます。

（単位：件）

	商品・役務名	平成28年度	平成27年度	増減
1	運輸・通信サービス	385	339	46 (13.6%)
2	保健・福祉サービス	239	139	100 (71.9%)
3	食料品	212	168	44 (26.2%)
4	金融・保険サービス	208	246	▲38 (▲15.4%)
5	商品一般	124	204	▲80 (▲39.2%)
	その他	863	824	39 (4.7%)
	計	2,031	1,920	111 (5.8%)

## (3) 多重債務に関する相談の受付状況

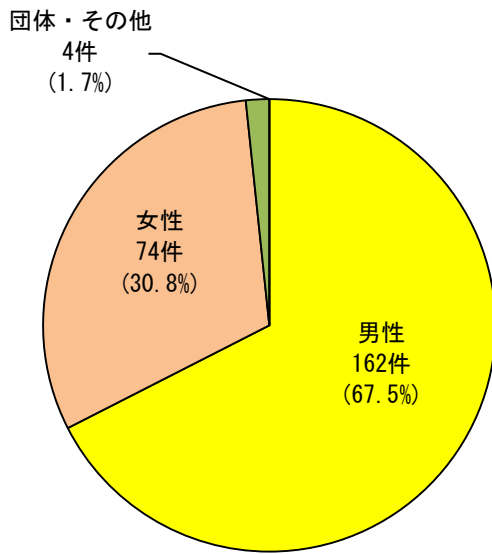
### ア 相談受付状況

平成28年4-12月における多重債務に関する相談件数は240件で、前年同期より29件（▲10.8%）減少しています。

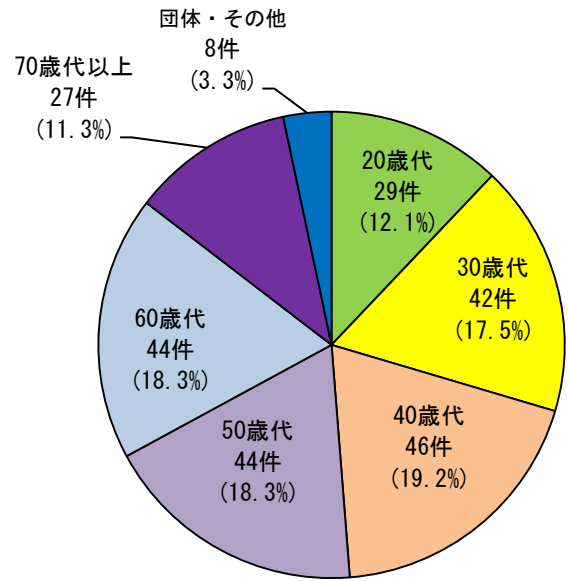
（単位：件）

	平成28年 4-12月	平成27年 4-12月	増減
相談受付件数	240	269	▲29 (▲10.8%)

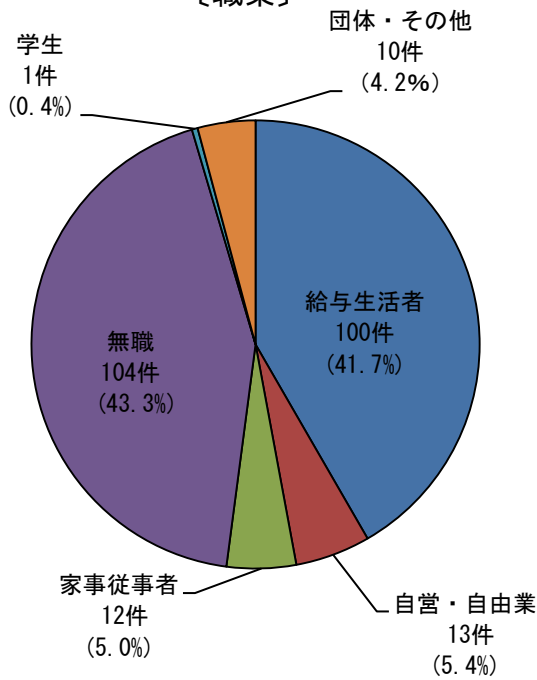
〔性別〕



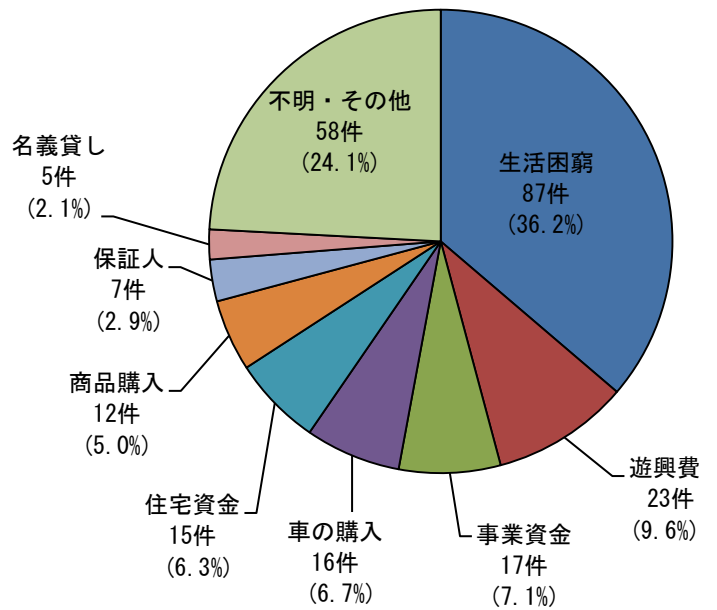
〔年代〕



〔職業〕



〔借金のきっかけ〕



## イ ヤミ金などの相談

平成28年4-12月におけるヤミ金に関する相談件数は40件で、前年同期より5件（14.3%）増加しています。（単位：件）

	平成28年 4-12月	平成27年 4-12月	増減
ヤミ金	40	35	5 ( 14.3%)
融資保証金詐欺	6	2	4 ( 200.0%)
借金整理屋	2	5	▲3 (▲60.0%)
ショッピング枠現金化	0	1	▲1 ( - )

